

離島地区「町政懇談会」

8月26日、27日、両島の研修センターにおいて町政懇談会を開催しました。天売地区18名、焼尻地区26名のみなさんが参加し、町からは町長はじめ、課長など10名が出席しました。意見交換の一部(要旨)をご紹介します。

天売地区

意見 7月の豪雨で島の一周道路が一部崩落した。観光時期に被害は最小限に防げたと思うが、今後のために、一周道路に迂回路があれば良い。

説明 今回の災害ではいろいろな問題点が出ている。道路を管理している北海道と協議の必要なこともあり、一度整理して総合的に検討しなくてはならない。

意見 墓地に給水設備がなく、墓の清掃に行くのに、車のない老人は水を運ぶのが大変。また、雨で水が溜まり長靴が必要な状態になる。どうにかならないか。

説明 清掃用の水はお盆の時期だけでも、タンク設置など簡易的な対応を検討する。雨水の問題は、現地を確認し対応を検討する。

意見 猫対策をやってほしい。条例など検討してほしい。

焼尻地区

意見 取り締まるだけではイタチごっこ。島の住民自身が基本的に気をつけないといけない。

説明 最新の情報を得ながら検討し対策を考えていきたい。モラルの問題は行政として指導をしていかなければならない。

意見 新聞、雑誌類以外の紙類、封筒などを、「その他の資源ごみ」として別に出せないか。

説明 「雑紙」の類だが、分別の種類を新たに増やすことは収集体制や経費の面で難しい。やる価値はあると思うが、もう少し待っていただきたい。

意見 町道の維持管理をきちんとしてほしい。8月の豪雨の後の対応も説明してほしい。

説明 財政難から、行き届かない所が有るのが実情。側溝清掃は来年度予算の範囲内で対応す

る。雨水への災害対策は島の地形的な問題や、道路を管理している北海道とも協議が必要なので、大きな問題です。今年度で可能なものは対応していく予定ですが、今年度対応が困難なものは来年度に向け検討します。

意見 山の遊歩道の状況も悪い。車が進入禁止だから荒れるのでは、車を通すことは考えないのか。

説明 焼尻は国定公園に指定されており、自然を守ることで現在に至っている。遊歩道として車を通さないということが管理をきちんとしていく。

意見 部分的にだけ舗装して、そのままになっている道路がある。その後どうなっているのか。

説明 必要な範囲内の舗装になっている。人と自然が共存できる道路という観点で島全体で交通網がどうあるべきか、今後観光協会とも協議しながら検討



していききたい。

意見 焼尻は粗大ゴミ収集が5月から10月までの半年しかない。坂が多くても4月から11月くらいは可能ではないか。期間と個数を増やしてほしい。

意見 家の片付け、ゴミなども大量で困る人が多い。個人で業者を手配するのなかなかできない。ひと夏に1回か2回、費用は個人負担でいいから、町で手配をお願いしたい。

説明 島という地域の実情を考慮し、委託業者とも相談の上検討する。

町内15箇所で開催した今年度の町政懇談会が終了、延べ244名の皆さんが参加し活発に意見交換を行いました。各会場での意見交換の主な内容をまとめて、羽幌町ホームページに掲載していますのでご覧ください。